

進路だより

広島県立西条特別支援学校

進路指導部 No.2

平成28年 2月 19日

～先輩の話を聞く会～

高等部では、1月21日（木）総合的な学習の時間（進路学習）に平成24年度の卒業生を招いて、「在学中の進路決定に至る経験や現在の生活について」をテーマにお話を聞きました。

在学中の担任からの紹介後、講演が始まりました。

進路を決めるまでに行ったこと・悩んだこと、職場の様子・仕事内容、余暇の過ごし方など、パワーポイントに自分の体験をわかりやすくまとめて話をしてくださり生徒たちは熱心に聞き入っていました。そのため、休憩を挟んでからの質疑応答はととても活発なものとなりました。



メモも
しっかり
取りました♪

質疑応答タイム♪

Q. 仕事をする際の心構えは？

A. ミスをしないこと。
迷惑をかけないこと。



Q. 就職活動の際、
準備していたことは？

A. パソコン（エクセル・ワードなど）の準備。

Q. 仕事がしんどい時はどうしますか？

A. 休日に楽しいことを見つけて、
それを目標に頑張る。
職場で話せる人を見つけて話す。



Q. 仕事は楽しいですか？

A. 楽しいこともあれば、
楽しくないこともある。
楽しくなくても頑張っている。
好きな仕事については楽しい。



Q. コミュニケーションが苦手なので、アドバイスを。

A. 生徒会長をしたことで、力が付いた。

その他、休日には何をしているのか、給料はどのように使っているのか、高校生活で一番楽しかったことは何か?など、高校生活や卒業後の生活について様々な質問がありました。



先輩の話を聞く会を終えて～感想～



なつかしい先輩の話聞いて良かったです。

自分も一般企業に入るので、「コミュニケーション」能力が特に大事だということが分かった。また、体調管理の面でも、他人にきちんと理解して貰うことが大事だと教えられ、自分との共通点もあり、今回の話をもとに今後の教訓にしていきたいと思った。

自宅で仕事をしているのに驚いた。部長さんや課長さんが自宅に来ると言われていた。やさしい会社だと思った。

もらったきゅうりようですきなものをかっていいなとおもいました。わたしもがんばろうとおもいました。こまったとき、だれかにそうだんすることはだいじだとおもいました。

働くことは大変だと思いました。

これから就職するには自分の得意分野をのばせばいいことが分かりました。自分もパソコンが得意なのでもっとできるようになりたいと思いました。自分も生徒会に入りたいと思いました。

分かりやすかったです。ありがとう。

学校を卒業してそれぞれの道に進み、不安とか最初は色々あるけれど、会社の人たちの知恵も借りて仕事を続けられていることはとてもすごいことだと思いました。

コミュニケーションの苦手な私にアドバイスもくださり、色々な参考になりました。

先輩が一生懸命仕事をしているようすを知ることができました。

会社に入ってやっている仕事内容や休日の過ごし方などを聞くことができたのでよかったです。

先輩は(進路が)決まるまで迷ったのだなと思いました。

休みの日には音楽を聴くなど、自分と同じところがあったことがうれしかったです。

今後はしっかりと自分の将来をみつめて、職業選択をしていきたいです。

生徒たちは、同じ学校を卒業した先輩から話を聞くことで、進路についてより身近に考えることができたようです。これから卒業後の進路について自己選択・自己決定するためにも、今回の先輩のメッセージをしっかりと心に留めておいてほしいと思います。

